

## 講演会のご案内

### 第37回白井環境講座「日本人は森の民 ー森と私たちの関係ー」

1960年代以降、燃料は石炭・石油・天然ガスに代わり、建築材は廉価な外材を輸入してきた。その結果、森や里山の荒廃、地球温暖化、生物多様性喪失、獣害の発生等の問題が生じている。

しろい環境塾はこれまで、「里山を生かしたまちづくり」をスローガンに活動を行ってきましたが、今一度、これら地球規模での環境問題を基礎から学び直し、里山保全活動をより発展させたいと考えている。

講師の太田猛彦氏（東大名誉教授）は、「森林飽和」（NHK ブックス）等の著作、さいたま市（10回）、川崎市（12回）での連続講座（主宰）等を通して、「21世紀の森づくり」のあり方について問題提起されている。

日 時	2013年4月21日（日）13時30分 ～ 16時
場 所	白井市保健福祉センター・団体活動室
交 通	北総鉄道白井駅下車10分（白井市役所手前）
内 容	講演 「日本人は森の民 ー森と私たちの関係ー」 講師 太 田 猛 彦 氏 （東京大学名誉教授）
対 象	一般市民
定 数	100名（予約、当日参加とも可）
参加費	100円（資料代等）
助 成	財団法人イオン環境財団
申込先	047-404-3298（月、水、土の10～15時）